

## 採 択 理 由

### 【国 語】 発行者・・光村図書出版（株）

- 巻頭の「思考の地図」では、場面や目的に応じて活用できる思考方法を掲載しており、対話などをとおして聞く力を高めながら学習内容が深められるようになっていること。
- 著者の選定をはじめとする教材の選定や学びのバランス、読書活動などへの発展性に配慮されているとともに、1年巻頭には小学校で学習した内容を確認して中学校へのスムーズな接続を図るための特設教材、3年には論説や古典などの分野で高校への橋渡しになる教材が位置づけられていること。
- 各単元に、学習の流れを示す「学びへの扉」と、教材で身に付ける資質・能力を図解で見える化した「学びのカギ」が見開き1ページで掲載されており、生徒が主体的に課題に向かい、その過程で資質・能力を身に付けることができる構成となっていること。
- 巻末の「語彙ブック」では、各学年の発達段階や教材内容に応じた「描写」「言動」「思考」の3系統に整理された語句が使い方とともに掲載されており、語彙力を増すように系統的に生徒が自分の思考や感情を的確に言語化できるよう工夫されていること。
- 読み聞かせ、伝言、スピーチ、プレゼンテーションなど、他者に伝える場面を想定した学びの工夫がされているとともに、各学年の巻末には、ICTを主体的に活用するのが効果的な学習場面が示されている。
- 「国語の力試し」では、二次元コードからCBT（コンピューターを使用した試験）を活用して、身につけた資質・能力を確認し、自己評価する問題に取り組むことをとおして、生徒が自らの学習の調整に生かせるよう工夫されていること。

## 採 択 理 由

### 【書 写】 発行者・・・光村図書出版（株）

- 手書きの持つメッセージ性や味わい、優れた文化としての書道、個性の尊重、情報伝達としての文字の使い方、日常生活に役立つ書式等、さまざまな視点で学びながら「文字を書く」技術を磨くことが目指され、手書きの価値についての考えを深めることができるよう工夫されていること。
- 巻頭の「中学書写スタートブック」には、小学校での学習内容がまとめられており、小学校からの円滑な接続を図るとともに、基礎・基本を活用の中で定着できるよう配慮されていること。
- 全教材において、学習の進め方が「考えよう」「確かめよう」「生かそう」の3つのステップで明示され、生徒が見通しをもちながら主体的に学習に取り組むことができるようになっていること。
- 国語教科書と連動した教材が各学年に掲載されており、一体的に扱うことで、学習活動に必然性が生まれるようになっていること。また、二次元コードコンテンツで筆遣いや左利き対応など、多種多様な内容が収録され、繰り返しの習得に有効であること。
- 別冊「書写ブック（硬筆練習帳）」では、毛筆の教材文字と同じ学習要素をもつ硬筆課題が設定されており、毛筆での学習が硬筆に生きる構成となっていること。
- 中学校で初めて学習する「行書」には、生徒が主体的に考えるきっかけとして、「行書スイッチ」が提示されており、「行書スイッチ」を手がかりに行書の特徴を捉えることで、生徒が主体的に考え、文字の書き方への理解を深めることができるよう工夫されていること。

## 採 択 理 由

### 【地 理】 発行者・・東京書籍(株)

- 持続可能な社会の実現に向けた視点と密接に関連した5つのテーマに分けて、学習活動の見通しを立て、生徒が地理を学ぶ意義をとらえられるよう工夫しているとともに、各単元の導入部では、「探究課題」を立て、「チェック&トライ」や「探求のステップ」を掲載するなど、「主体的で対話的な学び」の実現が図る工夫がされていること。
- 各単元の導入部では、「探究課題」を立て、課題を追求したり解決したりする学習の流れにおいて「主体的な学び」の実現が図られるよう工夫されていること。
- 学習の振り返りの際、個人活動からグループ活動や話し合いの場を持つ活動が多く掲載されており、対話的な学びにより、思考・判断・表現力を養うことができるよう工夫されていること。
- 畑作が盛んな十勝平野や地産地消の例として帯広の菓子メーカーなども掲載され、生徒に親しみやすい内容が取り上げられていること。
- 「みんなでチャレンジ」のコーナーでは、まとめのページが掲載され、小集団での参加型学習を通して多様な意見や考え方に触れ、より深い気付きや学びを得られるよう活用例を示すなど、工夫されていること。
- 偏見と差別を助長しないよう配慮がなされており、移民・難民問題、貧困問題、環境問題、領土問題など、世界のさまざまな地域が抱える問題を広く取り上げている。

## 採 択 理 由

### 【歴 史】 発行者・・東京書籍(株)

- 「歴史をとらえる見方・考え方」として、時期や年代、推移、比較、相互関連を現在とのつながりにおいて多角的な視点で捉えることができるようにするなど、バランスがとれた、記述に偏りがないう構成となっていること。
- 「歴史へのとびら」において学び方を学習した後、時代区分ごとに時代の特色や歴史の流れについて学習するとともに、これまで学んだ歴史について、イラストで流れを振り返ることができるようになっており、系統的・発展的に学習できるようになっていること。
- 「チェック&トライ」において、要点を把握しながら一単位時間の学習内容を振り返ることや、「みんなでチャレンジ」において他者の意見を取り入れながら自身の意見を調整する活動を位置付けるなど、主体的に学習に取り組む工夫がされていること。
- 各単元の導入部に小学校の学習内容を用語や写真で振り返るページが設けられるなど、二次元コードコンテンツで既習事項を振り返り、学習内容をイメージしやすくしていること。
- 全ての見開きページの右側に年表が配置されており、現在、どの時代を学習しているのかが認識しやすくなっていること。また、導入部に小学校で学んだ内容を用語や写真で振り返るページを設けており、小中の学習の結びつきと連携を意識していること。
- 「アイヌ文化とその継承」として、多くの資料を掲載し、13世紀以降のアイヌ文化の成立と展開、アイヌ文化継承の動きを説明したり、琉球王国や在日韓国・朝鮮人の歴史、女性差別などについても触れるなど、人権尊重や多文化共生の意識を高めるとともに、歴史や文化に触れ、話し合うことによる学びの深まりに配慮されていること。

## 採 択 理 由

### 【公 民】 発行者・・東京書籍(株)

- 教科書全体で、現代的な諸課題が意識され、「持続可能な社会の実現」をテーマとして、解決すべき課題を考察し、自分の考えを説明、論述する学習を充実させる工夫とともに、各分野を通じて理解のし易さを意識した構成となっていること。
- 単元の学習課題を立てる「導入の活動」で用語や写真などで小学校の学習内容との関連付けがされていたり、「まとめの活動」が設定されていたりするなど、主体的に学習に取り組むための工夫がされていること。
- 各分野を通して、学習課題や課題を探究する活動を設定することで、政治や経済などについて生徒が自分事として考えられるように配慮するとともに、系統的・発展的に学習できるような工夫がされていること。
- 地方自治にかかわる学習においては、芽室町の議会改革・活性化について、また、「18歳のステップ」というコーナーでは、成年年齢の引き下げに対応した内容について、それぞれ生徒の主権者意識と学習意欲を高める工夫がなされていること。
- 学習課題ごとの調べ学習や、地理や歴史との関連する学習内容に二次元コードを掲載するなど、単元の導入、展開、まとめにおいて学びを支えるコンテンツが活用できるようになっている。
- 人権の学習では、憲法上の内容も含め、子どもの権利条約、ジェンダー平等、アイヌ民族に関係する様々な事案から、平等について考えさせる内容が工夫されている。

## 採 択 理 由

### 【地 図】 発行者・・・(株)帝国書院

- 大判の紙面を活かし、内容も見やすく情報量も多く、また、世界の各州の地図に鳥瞰図を掲載するなど、自然環境や生活・文化、産業などを視覚的に捉えやすくする写真や資料が豊富に記載されていること。
- 「地図で発見!」「地図帳の使い方」など、地図を効果的に使いこなす技能を養うよう配慮され、地理的な見方・考え方を働かせながら問いを追求していく工夫がされていること。
- 写真やイラストが随所に配置され、学習の理解を促す資料が充実しているとともに、十勝平野の畑作で芽室町が掲載されており、生徒にとって身近に感じられること。
- 持続可能な社会について考えられるよう「SDGs」アイコンが設けられ、「歴史アイコン」「公民アイコン」も配置されるなど、生徒が主体的に学習へ取り組むことができる工夫がされていること。
- 資料ページが充実しており、特に日本の自然災害や防災として、自然災害とその対策について分かりやすく示されている。
- 日本の領土を正しく理解するために、北方領土、竹島、尖閣諸島など、国境の変遷など、日本固有の領土であることが明記されていること。

## 採 択 理 由

### 【数 学】 発行者・・東京書籍(株)

- 巻頭の「大切にしたい数学の学び方」では問題解決の進め方とともに発表のしかたや聞き方、振り返りや深める視点などが分かるようになっているなど、課題解決能力を養い、主体的・対話的に学ぶ上で必要な考え方、視点をわかりやすく説明していること。
- 個別最適な学びが実現できるように、豊富な問題を設けたり、多様な見方・考え方を自覚できるようにしたりするとともに、「チェックボックス」を新設し、問題の重要度が分かり、生徒が自己調整しながら学びを進められるようになっていること。
- 第1学年の0章「算数から数学へ」では、オリエンテーションにおいて数学的な活動の楽しさを味わいながら「学び方」が学べるよう配慮されており、学習内容が難しくなる中、数学嫌いをなくす工夫がなされ、一人ひとりの学習進度に応じた問題演習ができるようになっていること。
- デジタルコンテンツが第1学年で623個、第2学年で503個、第3学年で626個と多数用意されており、また、巻頭で使い方を丁寧に説明し、スムーズに学習がすすめられるよう配慮されていること。
- 数学と社会との関わりを学ぶコラムもあり、数学が身の回りの実生活やさまざまな仕事や社会活動に繋がり、生かされていることを学び、生徒の学習意欲を高める工夫がなされていること。また、「数学の自由研究」でも、生徒の興味をかき立て、意欲を高めるような内容になっていること。

## 採 択 理 由

### 【理 科】 発行者・・(株)新興出版社啓林館

- 全体を通して、探究的な学習に主体的に取り組む活動を重視しており、巻頭の「探求の過程」では課題の把握から追及、解決までの過程を図やマンガでわかりやすく示していること。また、「みんなで探Qクラブ」では、単元ごとの「探Q実験」と巻末の「探Qシート」を合わせて活用することで、より課題意識をもった探究活動により、学びを深めるとともに、生徒の学習活動を支援できる工夫がされていること。
- サイエンス資料「実験を正しく安全に進めるために」では、中学校理科全般にわたって、必要な注意点やスキルを丁寧に紹介し、実験で特に注意すべき点など、安全に配慮すべき点が表示されるとともに、グラフの書き方やつまずきやすい内容をサポートする工夫がされていること。
- 防災やSDGsに関連付けた学習が重視されているとともに、教科横断的な学習ができるようにコラムなども随所に配置するなど、工夫されていること。
- 各章末や単元末には二次元コードが設けられており、繰り返し学習できるように工夫がされていること。また、実験の作法、進め方、注意点などを図や写真で具体的かつ丁寧に説明していること。
- 単元末には「学習のまとめ」で学習内容を確認し、「力だめし」で単元の学習の定着度をはかることができ、学年末には単元や領域を総合的に捉えた「学年末総合問題」が設けられていること。
- 北海道にゆかりのある写真や図などの記述が多く、生徒にとって親しみやすい話題なども織り交ぜた内容で学習意欲を高め、学んだことを実生活に活用できるような工夫がなされていること。

## 採 択 理 由

### 【音 楽（一般）】 発行者・・・教育出版(株)

- 1年間の見通しを立てて、主体的・対話的で深い学びに取り組めることに配慮した構成がされているとともに、我が国や郷土の伝統音楽の基盤として、西洋の音楽以外にもアジアのもの、ソーラン節など、幅広いジャンルの音楽を取り扱っていることで、より多くの生徒が楽しく音楽を学べる工夫がなされていること。
- 発声方法や、指揮方法、旋律、リズムなどの音楽を構成する諸要素について、説明が難解になりすぎないように配慮されており、指揮の動きをテニスボールにたとえるなど生徒が感覚的に理解できるようわかりやすい説明がなされている。
- 表現と鑑賞がバランスよく配置され、「学習 MAP」で年間の学習内容を関連付けて示されている。
- 中学生にもよく知られているピアニストのメッセージを掲載し、生徒の興味をかき立て学習意欲も高める工夫がなされている。
- 紙面に掲載された二次元コードで生徒の使用する端末からインターネットを使って容易に閲覧できる動画・音声・テキストの資料（まなびリンク）が用意されている。

## 採 択 理 由

### 【音 楽（器楽合奏）】 発行者・・教育出版(株)

- 巻頭の「音楽のチカラで人と社会を未来につなぐ」では大震災の被害から修復を経て復興を表す、ピアノを紹介することで、生命を尊び、環境の保全を意識させるとともに音楽が社会にとって必要なことを示唆されていること。
- 各楽器の基礎から多彩な組み合わせによるアンサンブル、技能に応じた応用まで系統的にバランスよく取り上げられているとともに、各楽器の頁には、プロ奏者から中学生に向けたメッセージがあり、各楽器への向き合い方などがイメージしやすくなっていること。
- 中学生に馴染みのある旋律や楽器の扱いなどに関する詳細な写真、アイコンやマークで学習の見通しや活動例などを示し、一人一台端末を活用した学習リンク「まなびリンク」など、生徒の学習意欲を高めるための工夫がなされていること。
- 世界の様々な楽器を取り上げ、楽器の背景にある文化や伝統などの学びとともに、それぞれの奏法について写真などを使い、詳しく分かりやすく紹介されていること。

## 採 択 理 由

### 【美 術】 発行者・・・日本文教出版(株)

- 巻頭オリエンテーションのページにおいて、美術の学びに向かうメッセージが設けられ、「鑑賞の入り口」「造形的な視点」や学びの目標、教科書の使い方を共用し、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がされていること。
- 3年間の発達段階に応じた構成になっており、3冊に分けることで1冊当たりの重量が軽く、持ち運びがしやすい作りとなっている。また、絵画の一部を原寸大で表示することで、タッチや色使いを実感できる工夫がされていること。
- 巻末で「学びを支える資料」(全学年)として、技能の習得や題材に関連した鑑賞資料などを紹介し、「暮らしに息づくパブリックアート」(第2、3学年)では道内のモエレ沼公園の屋外彫刻、イサム・ノグチ作のテトラマウンドが紹介され、生徒の学習意欲を高める工夫がされていること。
- 生徒の作品を多く掲載したり、細かい色彩を表現した作品を掲載するなど、教材数・作品数が充実しており、二次元コードも多く、生徒が考えて取り組める構成となっている。例えば、「ヒロシマ・アピールズ」のポスターの紹介では、デジタルコンテンツでさらに他の多くのポスターを見ることができるなど、豊富な資料がそろっていること。
- 生徒自身の身の回りや生活の中にある素材を活用したり、題材としたりするなど、生活や社会との関連を意識した内容が設定されており、特にデザイン・工芸の分野では、より良いデザインや工夫について意見を出し合うなど、他教科や他の題材との関連を図る配慮や未来デザインに向けた意欲づけもなされていること。

## 採 択 理 由

### 【保健体育】 発行者・・(株)大修館書店

- 巻頭の口絵で現代社会の中で、健康課題として浮上しているテーマを取り上げたり、今日的な課題をコラムや特集資料として掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされているとともに、主体的に学習が進められるような工夫がなされている。
- 人物イラストの男女比率やそれぞれの役割の偏りがないように配慮されていて、また固定的なイメージで区別しないような配慮がされていることのほか、女子生徒が経験することの多い月経などの困難さについて、正しい理解ができる配慮がされていること。
- 保健分野については小学校で学習した日常生活の行動が原因となる病気などについて振り返る学習をした後に、生活習慣への影響、喫煙・飲酒・薬物の誘惑を断る具体的な方法を取り上げるなど系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。
- 体育分野については、運動やスポーツの楽しさや関わり方について学習をした後に運動やスポーツの体と心への効果、スポーツの国際大会の意義と役割を取り上げているほか、中学生のスポーツ障害や、スポーツ選手の健康問題も取り上げ、系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。
- 1年の保健分野で「性についての固定的な考え方に気づこう」では、「性的マイノリティ」の人たちが抱える生活上の困難や不安、悩みなどに言及し、性の多様性を考える良い内容であるとともに、カミングアウトを受けた際の配慮と適切な対応、アウトティングの危険性について詳しく説明していること。
- 資料の写真で十勝ゆかりのアスリートや帯広の学校や生徒が多数掲載されており、親しみをもって学習を進めることができること。

## 採 択 理 由

### 【技 術】 発行者・・開隆堂出版（株）

- 巻頭のガイダンス 技術の学習を始める前に 技術分野では、「A 材料と加工の技術」「B 生物育成の技術」「C エネルギー変換の技術」「D 情報の技術」4つの学習の流れについて、実践的・体験的な学習内容の実習例を掲載するなど、見通しをもって学習できるようになっている。
- 各小項目は、すべて基本的に「学習の目標」、「学習課題」、「内容」、「CHECK」で構成されており、「豆知識」も掲載され、学習の流れをわかりやすく工夫し、二次元コードコンテンツも充実しているなど、主体的な学習ができるようになっている。
- 「出口」では、社会の問題に技術で対応するために、様々な技術を組み合わせた考え方を深められるような工夫があるとともに、仕事の意義や楽しさなど、キャリア教育の視点にも触れ、生徒が将来に向けて興味を持てる工夫がされている。
- 企業の製品開発の過程、SDGs に貢献する技術など、人々のより良い暮らしを実現するための技術に焦点を当てている。
- 生物育成をはじめとしたすべての分野において、実習例の数が多く、エネルギー変換の技術の実習例では、ひとつひとつに課題設定から設計、製作、評価までの流れが示され、実践的な内容になっている。アプリ製作の実習例も多く掲載され、防災地図アプリや高齢者に使いやすい避難所検索アプリなど、地域に貢献できるようなものも多く掲載されている。
- 我が国の代表的な建築物を取り上げ、緻密な技術や木の文化、和の文化に気づける工夫がされていること。

## 採 択 理 由

### 【家 庭】 発行者・・開隆堂出版（株）

- 家庭分野は「A 家族・家庭生活」「B 食生活 衣生活 住生活」「C 消費生活・環境」について学ぶようになっている。内容の節ごとに学習の目標で始まり、問題解決型学習を通して創意工夫する力を養う課題「やってみよう」「考えてみよう」「調べてみよう」が適切に配置され、主体的・対話的・深い学びが実践できるようになっていること。
- 小学校との接続や関連、ガイダンスの充実、他教科との関連や「生活課題と実践」として、生活の中で新たな課題を見つけ、実践につなげるなど、発展的に取り組めるほか、消費者教育についての内容にも工夫がされていること。
- 家族の多様性について詳しく説明されており、ひとり親、児童養護施設、里親、国際結婚、同性カップルなど、多くの形を紹介している。ヤングケアラーについても取り上げ、家庭内トラブルへの対応もしっかりとなされていること。
- 「持続可能な家庭生活」では、ジェンダーバイアスや性別役割分業について、OECD のグラフも示しながら具体的に説明し、さまざまな男女格差を知り、その問題点や解消に向けた取り組みについて話し合いながら、主体的に考えられるようになっているとともに、ホームレスや難民問題も取り上げ、人権問題の視点で学習が位置付けられていること。
- 「わたしたちの防災～防災が当たり前の生活に～」では、過去の災害から学び、今の生活を見直し、改善していくことができるよう工夫されており、平常時からの備えや災害発生時の対応など、いつ起こってもおかしくない自然災害への備えの意識を高められるよう工夫されていること。

## 採 択 理 由

### 【英 語】 発行者・・東京書籍(株)

- 英語嫌いを無くす配慮として、「セカンド&レター」を位置づけており、考えを深める工夫をしている。
- Unit0-4 までは、小学校の学習内容のおさらいになっており、基礎をしっかり見直し、中学校の学習内容へスムーズに進めるよう配慮されている。
- 巻末に「CAN-DO リスト」「Small Talk 即興で伝え合おう」を掲載して、これまでの学習を振り返り、学習したことを活用して自分の考えなどを即興で伝え合う力を育成するなど、発展的・主体的に学習に取り組むことができるように設定されている。
- 学年が進行するとともに、身近な話題から多様な国の生活や文化、防災や環境問題まで幅広い題材を取り上げ、多様性や社会的課題について理解を深め、社会とかがわり、自発的な行動につなげる内容になっているとともに、「学び方コーナー」ではデジタルコンテンツの詳しい解説動画が見られるようになっている。
- 「ダイバーシティメモ」では、ロンドンやカナダなど、さまざまな国や地域の人種の多様性が説明されている。登場するキャラクターも、ロンドン出身の生徒はアフリカ系、カナダ出身の教師は中国系と、ステレオタイプにならないように配慮されている。
- 単元ごとに導入問題、本文、演習があり、流れ良く学習ができるように工夫されており、特に「Real Life English」では、ラジオCMの聴き取り、機内放送、レストランでの注文など、ホームステイや旅行先などで役立つ内容になっている。また、「デジタルマップ」では、各国の名所などが音声とともに英文で紹介されており、関連する問題演習も用意されている。

## 採 択 理 由

### 【特別の教科 道徳】 発行者・・東京書籍(株)

- 各教材冒頭に関連する教科が示され、当該の紙面を二次元コードで確認できるようになっている。巻末の「教材一覧表」では、「他教科との関連」として、教材ごとに関連する教科などが示され、道徳の時間に学習したことと日常生活とのつながりや他教科との関連などを実感することができるように工夫されていること。
- 写真や挿絵、ポスターなどのビジュアルから考える教材や、漫画やグラフから考える教材など、多様な教材を配置し、自らの道徳性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど生徒の学習意欲を高める工夫がなされていること。
- 各所にある「つぶやき」が、その時感じたことを書き留めやすくしていること。また、対話的な活動ではその内容や自分の意見を直接書き込めるスペースが広く取られているほか、デジタルコンテンツが充実しており、ワークシートが使い、深く学べるようになっていること。
- いじめ問題については、自ら考えさせるだけでなく、コラム「プラス」でいじめの構造をわかりやすく説明しており、学習を広げたり深めたりできるようにしている。また、ジェンダー平等の他、SNS絡みのいじめなどリアルな場面が設定され、時代に即した問題もバランスよく扱い、より自分事として考えさせる内容になっていること。
- 巻末の心情円は、葛藤する教材、モラルジレンマ教材を扱う授業の際に、可視化することで自分の心情をより見つめ、考えを整理することに繋がる。さらに友だちの心情理解にも繋がり、活発な話し合いを行うことができるように工夫されていること。